



絹さや

収穫時期 春・秋

伊豆太陽地区の絹さやは、若々しい味わいの春さや(3月～5月出荷)成熟した甘みの秋さや(9月～11月出荷)の年2回栽培され、「伊豆きぬさやえんどう」として市場に出荷しています。首都圏の高級ホテルや料亭で長く愛用されています。

栽培指針と出荷規格を統一し、収穫や選別を生産者が手作業で丁寧に、高品質な絹さやが生まれます。

豊かな香りと鮮やかな緑色でシャキッとした歯応えが特長です。

伊豆太陽地区の温暖な気候は絹さやの栽培に適し、ハウスと露地の両方で栽培が可能。収穫は作業に適した気温の春と秋で、軽量かつ手の届く高さなので女性や年配者の生産にも適した作物です。



©よい食プロジェクト



INFORMATION

年末年始の  
営業について

店舗・売店・直売所

東伊豆営農経済センター	12/31日 休み・ 1/1日～1/3日 休み
南伊豆営農経済センター	
西伊豆営農経済センター	

稲取漁港直売所こらっしえ	12/31日 休み・1/1日～通常通り営業
農の駅はればれ売店	12/31日 休み・1/1日～1/3日 休み
農の駅ほのぼの売店	12/31日 休み・1/1日～1/3日 休み
熱川支店朝市会	12/31日 休み・1/1日～1/3日 休み
ベイステージ下田 JA直売センター	12/31日 休み・1/1日～通常通り営業

ATM年末年始稼働案内

設置場所	12/30日	12/31日	1/1日～1/3日	設置場所	12/30日	12/31日	1/1日～1/3日
下田北支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	竹麻支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
白浜支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	旧朝日支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
旧柿崎店	8:30～17:00	9:00～17:00	休止	南中支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
旧下田支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	旧三坂店	休止	休止	休止
下田支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	松崎支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稲取支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	旧中川店	8:30～17:00	9:00～17:00	休止
河津桜支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	仁科支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
旧上河津支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	旧田子支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
熱川支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	宇久須支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
旧南城東支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	旧安良里支店	8:30～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00

伊豆太陽葬祭センターからのご案内

ペットは家族の一員。ペットの家族の一員として、ご自宅までお伺いします。

愛する家族のために

出張火葬サービス

料金表

区分 / 種別	一任個別火葬	立会個別火葬
極小動物 ハムスター、インコなど	13,200円	15,400円
2kg未満 フェレット、モルモットなど	16,500円	18,700円
2kg～5kg未満 猫、うさぎ、マルチーズなど	19,800円	22,000円
5kg～10kg未満 ミニチュアダックス、トイプードルなど	23,100円	25,300円
10kg～15kg未満 柴犬、コーギーなど	26,400円	28,600円
15kg～20kg未満 シェルティ、紀州犬など	30,800円	33,000円
20kg～25kg未満 ブルドッグ、ダルメシアンなど	35,200円	37,400円
25kg～30kg未満 ゴールデンレトリバー、ハスキー、ボーダーコリーなど	39,600円	41,800円

一任個別火葬プラン

個別火葬+ご返骨

ご自宅にお伺いし、個別火葬いたします。終了後はスタッフが拾骨を執り行い、骨壺・骨袋に納めてお返しいたします。

立会個別火葬プラン

個別火葬+ご拾骨+ご返骨

ご自宅にお伺いし、個別火葬いたします。終了後はお集まりの皆様でご拾骨して頂き、骨壺・骨袋に納めてお返しいたします。

火葬車でお伺い 個別火葬 返骨

静岡県JA葬祭

TEL 0537-36-5110

お問い合わせ先: ペット葬のアスモ 24時間365日対応

第15回 伊豆農業研究センター 公開デー

静岡県農林技術研究所 伊豆農業研究センターでは、日頃の試験研究成果を広く県民の皆様にお知らせするため、公開デーを開催します。当日は、施設の一部を一般開放するとともに各種研究成果の展示、新しいカンキツ類の試食(食味調査)を行ないます。

日時 令和6年2月3日(土曜日) 9:30～15:00  
場所 伊豆農業研究センター 賀茂郡東伊豆町稲取 3012

- 内容 ◆試験研究展示、紹介  
【以下は予約制】  
◆研究員による場内ツアー ①10:30 ②14:00  
◆研究員による講演(詳細は後日発表)  
◆カンキツ類新品種の試食  
10:00、10:30、11:00、11:30、13:00、13:30  
※試食は30分毎に最大15人/回で実施します

※【予約制】企画の参加希望者は1月19日(金曜日)までに氏名と連絡先、希望会を記載してメールかFAXで申込みください。様式は自由  
※詳細な内容は、ホームページに掲載しますのでご確認ください  
※農産物の販売は行いません

問合せ先 伊豆農業研究センター 賀茂郡東伊豆町稲取 3012  
【電話】0557-95-2341  
【FAX】0557-95-0533  
【Email】agriizu@pref.shizuoka.lg.jp  
【HP】www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/izunogyo/index.html



# 伊豆太陽地区NEWS

Topics  
10/5

## 年金友の会 スペシャルコンサート

日頃の感謝を込め4年ぶりに開催!!

当JAで年金をお受け取りの方、年金予約サービスをお申込みの方を対象に、JAふじ伊豆年金友の会のメインイベント「梅沢富美男劇団特別公演スペシャルコンサート」を、9月1日から10月5日に当JA各地区8会場で開催しました。

伊豆太陽地区では、最終日となる10月5日に下田市民文化会館大ホールで開催し、1,365人の皆様に鑑賞していただきました。

梅沢富美男劇団は芝居・歌謡・舞踊の魅力満載の豪華三部構成で披露され、梅沢富美男さんの登場の際には来場客から大きな拍手と歓喜の音が上がりました。

下田会場では、下田にゆかりのある「黒船哀歌」が披露されました。この曲は梅沢富美男さんが女形として初めて踊った曲で、思い入れの強い大切な舞踊。演目が終わると来場客から大きな拍手が送られました。



入口にて来場者にアンケートと消毒のお願い



会場案内

年金受け取り、受け取り指定口座の変更、年金予約サービスは随時受け付けています。  
お近くの支店窓口までお問い合わせください。

12月15日～29日まで年金感謝ウィークを開催します。  
感謝の品をプレゼント!!



Topics  
9/28・9/29

## 展示即売会で 女性部活動をPR!!



来場者で賑わう様子

女性部伊豆太陽地区本部は白浜支店内の旧購買スペースを利用し、女性部活動のPRと新規女性部会員の勧誘・家の光の購読者増大、地域交流を目的に展示即売会「太陽広場」を開催しました。

グループ活動で制作した藍染や手芸品の展示、小物やリメイク品が販売され、多数の来場者で大盛況でした。部員たちは来場者に作品を説明したり、日々の活動をPRし、地域の方々とコミュニケーションを図りました。

Topics  
9/6

## 青壮年部が 栽培スキルアップ

青壮年部伊豆太陽地区本部は、稲取支店で肥料の製造開発販売業者の藪崎一志さんを講師に招き、科学的なアプローチから肥料の効果的な使用方法を学ぶ「栽培力向上セミナー」を開催しました。

今回の取り組みは、伊豆の国、富士、なんすん地区もWebで配信を行い、20人が参加しました。セミナーを開催するのは2回目ですが、参加者は「今後も定期的にセミナーを開催し、栽培の知識向上で安全安心かつ低コストな農作物を作り続けたい」と参加者は話しました。



セミナーを聞く生産者と講師の藪崎さん(右)

Topics  
9/5

## 需要最盛期前に 出荷規格を確認



出荷規格の確認と情報交換をする生産者ら

㈱わさび共販委員会は、中間検討会と目ぞろえ会を開き、今後のわさびの出荷最盛期を迎える準備を整えました。

検討会では、市場関係者から産地・販売情勢が報告され和食ブーム、インバウンド需要や海外出荷も増え、需要が高く幅広く求められていることが説明されました。生産者からは輸送の見直しや、暑さに強い品種に対する要望が持ち込まれました。その後の目ぞろえ会では、出荷について情報交換が行われ、㈱わさびの品質向上を図りました。

Topics  
9/15

## 楽しく育マテ おいしく食べてね



優しく土をかける園児ら

西伊豆営農経済センターと松崎、仁科、宇久須の3支店は、食農教育の一環として松崎町と西伊豆町の3つの園に野菜苗を贈り、園児らがプランターに苗を植える手伝いをしました。

松崎幼稚園では4・5歳児16人が汗をかきながら一株一株を丁寧に植えました。園児たちは「早くブロッコリーが食べたい」と収穫を楽しみにしていました。今後も地域と連携し食と農に関心を持ってもらえるよう、食農教育を継続していきます。

Topics  
10/11

## 絹さや目ぞろえ会 生産者同士で選別



細かな違いを真剣に見極める生産者ら

伊豆太陽地区絹さや部会は、農産物集送センターで「絹さや(秋豆)」の目ぞろえ会を開きました。生産者と市場関係者、JA職員が参加しました。

土屋栄喜部会長は「長年続けているが、再度3つの規格を確認しあいましょう」と呼びかけました。

JA職員が規格を説明した後、実際にサンプルの絹さやを生産者が規格ごとに選別し再確認しました。伊豆太陽地区の「絹さや」は品質を評価され「しずおか食セレクション」にも認定されています。

Topics  
10/21

## 農機展示会 大盛況



耕運機の動作を確認する来店客(左)

伊豆太陽地区購買課は、地区本部駐車場で快適で効率の良い農作業の提案を目的に、農機具の展示販売会を開きました。会場には農機具メーカーなど7社が出展し、トラクターや刈り払い機、エンジンオイルやチップソーなど、大型機具から補助用品までがそろい、133人が来場し大盛況でした。来場客は「いろいろな種類の農機具を実際にみて、検討できるのはうれしい」と話しました。